

一部	教科書 p. 186 ～ 196	組 番	名前	
				/50

一 傍線部の漢字の読みを書け。

- (1) 遺憾の意を表す。 [] 各1点 [8]
- (2) 恐竜の頭蓋骨。 []
- (3) 作文の添削。 []
- (4) 拍手喝采を浴びる。 []
- (5) 監獄の看守。 []
- (6) 場所を勘違いする。 []
- (7) 暑さを辛抱する。 []
- (8) 匿名で投書する。 []

五 傍線部の漢字と同じ読みを含むものを、後から

一つ選べ。 [] 各2点 [2]

- (1) 万雷の拍手。 []

ア 万一 イ 万病

ウ 万物 エ 万力

六 に漢字一字を入れて、次の熟語の対義語を作

れ。 [] 各2点 [4]

- (1) 兼業↑↓業 []

- (2) 落第↑↓第 []

二 傍線部の片仮名を漢字に直せ。

各1点 [8]

- (1) 時間をテイセイする。 []
- (2) カに刺される。 []
- (3) 会費をメンジョする。 []
- (4) 魚をカイボウする。 []
- (5) イダイな人物。 []
- (6) サイキンを培養する。 []
- (7) 文書にシヨメイする。 []
- (8) 運転手とシャショウ。 []

七 次の各組の傍線部の片仮名を、意味に注意して

漢字に直せ。 [] 各2点 [4]

- (1) 漢字の使い方をアヤマる。 []

- (2) 遅刻したことをアヤマる。 []

八 に植物を表す漢字一字を入れて、後の意味を

表す慣用句を作れ。 [] 各2点 [6]

- (1) のつぶて []

- (意味) 便りを出しても返事が来ないこと。 []

- (2) で鼻をくくる []

- (意味) ひどく無愛想なこと。 []

- (3) 根ももない []

- (意味) 何の根拠も関係もないこと。 []

三 傍線部の片仮名を漢字と送り仮名で書け。

各2点 [8]

- (1) 祖父母をウヤマウ。 []
- (2) 師とアオグ。 []
- (3) 夏にヤセル。 []
- (4) 食費をマカナウ。 []

九 次の言葉の使い方として正しいものを、後から

つ選べ。 [] 各2点 [2]

- (1) 口実を設ける []

- ア 昨日は友人と口実を設けた。 []

- イ 口実を設けて優勝した。 []

- ウ 就職を機に口実を設ける。 []

- エ 口実を設けて欠席した。 []

四 傍線部の漢字の読みを書け。

各1点 [8]

- (1) ①請求 [] ②請ける []
- (2) ①漏斗 [] ②漏れる []
- (3) ①施術 [] ②施す []
- (4) ①奨励 [] ②励ます []